

令和5年度西柴小防災拠点第二回全体会議録

(20231107 書記：小櫃)

日時： 2023年11月5日(日) 10時00分～12時10分

場所： 西柴団地自治会 会議室 (1F大広間、 台所)

出席者： 42名 <委員数 93名 出席率 45%>

(内訳) ○本部関係(含む：学校再開班、 兼務者は除く) 5名 (兼務は2名)

○情報班 (含む アマチア無線関係者) 7名

○避難者管理班 9名 ○環境衛生班 8名

○食料物資班 4名 ○救護班 9名

<詳細は参加者名簿に記入しました>

打ち合わせ内容

<<目的>>

11月19日の拠点訓練内容を決める

<<進行>>

1. 所属班の機の周辺に集まり、 出席表に記入 → 事務局提出
2. 10時00分 会議スタート
3. 司会者より本日の進行を説明 <配布資料で説明>
4. 9月9日金沢区役所で実施した「地域防災拠点ブロック連絡会」出席者からの感想
内容「金沢区版拠点開設キット」の意見交換
①山田委員長 ②池上副委員長 ③中川副委員長 ④吉田事務局 ⑤小櫃事務局
より出席しての感想を報告 <— 他拠点委員との意見交換ができた。>
5. 事務局から「11/19訓練案」を説明
<配布した訓練案資料で説明 >
6. 10時35分～ 各班に分かれて訓練内容検討→決める
「訓練資料内の11/9会議で決める」事項を優先に検討
<各班の進め方>
 - 避難者管理班は 模造紙を使い 訓練の動線を決める。(本部より小櫃氏が支援)
 - 救護班は 模造紙を使い 避難所区割り案を決める。(本部より池上氏が支援)
 - 食料・物資班 (増田氏(かまど君使用経験者)、本部より小池氏支援)
 - 環境衛生班
簡易トイレ→ 本部より山田委員長が支援、
ハマッコトイレ関係→ 本部より中川氏、吉田氏が支援
 - 情報班 情報班が作成した資料で確認
情報班内で検討、 情報伝達訓練方法は本部・山田委員長と検討
7. 11時5分～ 各班の検討結果発表 (別紙1で詳細を報告しています)
 - ①避難所開設訓練 <本部、情報班代表>
 - ②避難者受付訓練 <避難者管理班>
 - ③情報連絡訓練 <情報班>
 - ④かまど君利用しての米炊飯訓練 (今年度訓練の目玉1) <食料・物資班>
 - ⑤トイレ設営訓練 <環境衛生班>

■⑥体育館の避難所設営　　＜救護班＞　　（マニュアル上の役割では避難者管理班）

■⑦配給訓練　　＜食料・物資班＞

8. 11時40分～　　まとめ

- ① 各班の訓練内容をまとめ、事務局で「訓練タイムチャート」を作り、
西柴HPに掲載するので各位確認してください。
- ② 訓練に必要な備品の購入確認ー＞ 事務局で購入する
- ③ 関係先への依頼　ー＞ 事務局で別紙2の依頼を行う。

以上

別紙1

各班からの報告内容

■①避難所開設訓練　　＜本部、情報班代表＞

情報班が開設チェックシートで行いー＞ 本部委員長に報告

■②避難者受付訓練　　＜避難者管理班＞

- ・体温計のチェック
- ・流れは昨年と同様とする
- ・受付は名簿用意が出来るか検討
- ・住所、連絡先が必要か（受付カードに記入する内容確認）
- ・誘導係の設置
- ・マスクの持参忘れの人に配布を
- ・ボードとエンピツの手渡し用意（避難者カード記入してもらう）

■③情報連絡訓練　　＜情報班＞

- ・情報班が作成した「訓練（情報班）タイムチャート」に沿って実施する。

■④■⑦かまど君利用しての米炊飯訓練　（今年度訓練の目玉1）＜食料・物資班＞

- ・かまど利用について
非常用炊き出し袋を利用ー＞出来上がりをそのまま配布
（1袋　1合）　70名分　を実施する。　2回に分けて実施する事になる。
- ・設置場所　　○かまだ君　昇降口外（山側）　　○　配布準備　（昇降口内側）
　　　　　　　○配布　（昇降口内側）
- ・作業方法　確認
 - ◎　準備をするのも
　　　○無洗米10kg○輪ゴム○レジ袋○ペットボトル水　500ℓ
 - ◎　配布用　○ペットボトル○アルファ米おにぎり○ポータブルトイレセット
- ＜問題点＞　無洗米の調達を災害時どうするか！

■⑤トイレ設営訓練　　＜環境衛生班＞

- ・9時30分に穴掘り集合　（他の班は10時00分集合）

グループ分け案

- ①ホースポンプ発電 4名
- ②マンホール開け（ツルハシ、スコップ） 三か所 5名
- ③トイレ組み立て設営 5名
- ④専用器具での水開放訓練 3名（①の作業員が行う）

<持ち出し備品>

○ポンプ○ホース○ツルハシ○スコップ○ハンマー○マンホール引き上げ棒
○ガスボンベ○トイレ○ペグ（テント固定器具）○簡易トイレの使用禁止札 など

<今後考える事> 雨天時のハマッコトイレ利用対策

<<手順>> ※ 訓練準備中にやる事（40分？）

- ①給水、排水、トイレロ あける（予定時間より前？） 9：30～？
- ②ポンプ組み立て（プール周りのみで実施） ハマッコトイレ設置
- ③簡易トイレの展示（場所はハマッコトイレ横）
トイレパック使用方法の説明、 パネル展示

※ 雨天の時はハマッコトイレ設置はなし

■⑥体育館の避難所設営 <救護班>

- ① 間仕切りパーティション x 1
- ② 間仕切り段ボールベット x 1
- ③ テント x 1

設営 時間を測る

<検討事項> 持ち込みテントがある場合は？→上限を決める→テープ等で
区割りすべきでは？

各班発表時の質疑応答

▼②避難者受付訓練 <避難者管理班>

○けが人はどこに運ぶのか？

→ 1F 工作室が救護室になっているが救護班は3F 体育館の避難者スペース
設営で誰もいない。 事務局でストーリーを考える！

○避難者の体温計測について昨年度訓練でうまくいかなかったと聞いているが、今年は
対策を考えているのか？ → 事務局で対策を考え訓練内容に組み込みます！

▼③情報連絡訓練 <情報班>

○本部はどこに設置するのか？

→ 1F 昇降口 奥のスペースを考えている

○各班と本部との連絡はどうするのか？

→ 各自治会所有のトランシーバを各班に配布する様に事務局で手配する。

○事務局よりの依頼

・体育館での避難者所有携帯電話での通信テストを訓練に入れてください。

→ 情報班の人の所有携帯でテストする。

○金沢区役所との通信テストは何回おこなうのか？

→ ①開設宣言後 ②各班訓練準備完了後 ③閉会時 の三回、

この旨を事務局から金沢区役所に連絡しておく。

○C棟と職員室棟間の扉を事前に開けてください。

ー> 事務局より学校に依頼する。

▼⑦配給訓練 <食料・物資班>

○配給訓練用に長机2台を準備してください。

ー> 事務局から学校から借用する。

この回答時、1F工作室を配給訓練で使えると伝えましたが、工作室は
救護者用に使いますので使えません、作業スペースは1F昇降口奥スペース
本部とスペースを分け合って使うことにし、机を2台準備します。

以上

別紙2

関係先への依頼事項

(1) 金沢区役所

① 11/19 10時00分～12時00分の間

緊急通信受信体制の依頼

② 11/19 西柴小学校拠点訓練にて

電話回線、体育館wifi設備を使用する事に対する確認

(昨年も実施していますので何もする事はないと思いますが念のため)

(2) 西柴小学校

① C棟と職員室を結ぶ通路のドアの施錠を解いておいてください。

② 体育館ステージ下に収納している長机を2ヶ借用します。

③ 今回は工作室に入室します。(工作室内の備品を移動する事はありません)

(3) 西柴団地自治会

① トランシーバ 10台と充電

② 消火器 1台

(4) サウス自治会

① トランシーバ 2台と充電

以上